



学校だより

6月号



令和2年6月1日
横浜市立三ツ沢小学校

学校を再開するにあたり

校長 重田 英明

せせらぎ緑道では、まだ淡い緑色の部分が残ったアジサイの花が咲き始め、正門近くのやすらぎ池でひしめき合うように泳いでいたオタマジャクシも、いつの間にかカエルになって姿を消してしまいました。季節は少しずつ夏へ向かっています。

一斉臨時休業が3月3日（火）からおおよそ3か月も続くことになり、この間、保護者の皆様には、お子様やご家族の感染リスク、経済の悪化に伴う仕事への影響等、さまざまな不安や心配を抱えながら、今日まで過ごしてこられたと思います。また、そのような中、毎朝の検温やお子様の家庭学習への対応、励ましを続けていただいたことに、職員一同、心より感謝申し上げます。

さて、いよいよ6月1日（月）より学校を段階的に再開いたします。

第一期として、6月1日より12日までの二週間は“分散登校”の形で、登校班別に午前と午後に分けての二部授業とさせていただきます。学校によっては各クラスの出席番号で偶数番号と奇数番号とに分けて二部授業をおこなったり、また、一日おきに登校する方法をとったりなど、その学校の実情に合わせて様々です。本校は、「交通量が多く、広範囲な学区で子どもたちが安全に登校することができるように」、「兄弟姉妹が同じ日の同じ時間帯に学校で学習することができるように」ということに重点をおいて、この方法にいたしました。

これに伴い、午前登校はともかく、午後登校の際の登校班の集合や送り出しなど、通常とは異なった方法のため、保護者・地域の皆様にはご不便とご迷惑をおかけすることになりますが、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

第二期は、6月15日から30日まで“全校そろった給食なしの午前授業”、第三期は7月1日より“給食実施を伴った通常授業”となります。段階の移行につきましては、現時点での予定であり、感染拡大の状況によっては変更が生じることもありますので、ご承知おきいただきますよう、お願いいたします。

いずれの時期におきましても、学校では「密集」「密接」「密閉」のいわゆる“3つの密”を可能な限り避け、子どもたちの健康を第一に考えた学校教育活動をおこなっていかせてまいります。

また、3月から停止しております学習活動については、子どもたちの家庭学習での状況をていねいに把握しながら進めていきます。

さらに、多くのがまんを強いられ、多くの不安を長期間背負わざるを得なかった子どもたちの“心のケア”を最優先に位置付け、全職員でサポートをしていきます。

最後に、これからの学校生活が子どもたちにとって、安全で安心して過ごすことができるよう、全職員が一丸となって邁進してまいりますので、保護者・地域の皆様には、これまでと同様、ご理解とご支援を賜りますよう、お願いいたします。

